

♪ あなたが感動し、伝えたい、森林での発見！森林での体験！木材との触れあい！ ♪

山の日（8月11日）制定記念

も り 平成28年度

森林と木材！ フォトコンテスト 入賞作品表彰式・発表会

日時：平成28年10月2日（日）

13:00～14:00

場所：水都おおさか森林の市会場
近畿中国森林管理局1階

主催：林野庁 近畿中国森林管理局

後援：近畿農政局 / 公益社団法人日本写真家協会 / 公益社団法人国土緑化推進機構 / 特定非営利活動法人地球緑化センター / 公益社団法人京都モデルフォレスト協会
局管内2府12県森林組合連合会等〔森林組合連合会（石川県・福井県・三重県・滋賀県・京都府・奈良県・和歌山県・兵庫県・鳥取県・島根県・岡山県
広島県・山口県）、大阪府森林組合〕、局管内2府12県木材協同組合連合会等〔石川県木材産業振興協会、木材組合連合会（福井県・京都府・岡山県・広島県）
木材協同組合連合会（三重県・奈良県・和歌山県・鳥取県）、木材協会（滋賀県・島根県・山口県）、大阪府木材連合会、兵庫県木材業協同組合連合会〕
朝日新聞社 / 産経新聞社 / 日本経済新聞社大阪本社 / 毎日新聞社 / 読売新聞 / NHK大阪放送局

式次第

入賞作品表彰式・発表会 13:00～14:00

- ・開会
- ・近畿中国森林管理局長挨拶
- ・表彰式
- ・入賞者による作品の発表
- ・審査員による講評
- ・閉会

審査員

只木 良也 氏 (農学博士・京都府立林業大学校校長)

久山 慶子 氏 (フィールドソサイエティ事務局長)

北田 研索 氏 ((公社) 日本写真家協会会員・宝塚大学特任教授)

馬場 一洋 (近畿中国森林管理局長)

「ミス日本 みどりの女神」 飯塚 帆南さん

「山の日」制定記念「森林と木材！ フォトコンテスト」入賞作品一覧

	部門	タイトル	団体名等	応募者名	住所
近畿中国 森林管理局長賞	森林で見つ けた動植物	古からの宝物		金田 勇希	秋田県 能代市
近畿中国 森林管理局長賞	森林での 体験・活動	森の小さな芸術家たち	いきいき成器 保育園	奥村 光明	鳥取県 鳥取市
近畿中国 森林管理局長賞	木材と人との触 れあい	木の学び舎		橋本 直子	兵庫県 西宮市
優秀賞	森林で見つ けた動植物	近くの森の動物達		太田 和夫	大阪府 吹田市
優秀賞	森林で見つ けた動植物	森は生きている		佐伯 範夫	島根県 安来市
優秀賞	森林で見つ けた動植物	枯木の象形		湯川 喜義	長野県 木祖村
審査員特別賞	森林で見つ けた動植物	白山高山植物園の花	小学生	矢田 玲士	石川県 金沢市

● 近畿中国森林管理局長賞 ●

【森林で見つけた動植物】

『古からの宝物』

金田 勇希（秋田県能代市）

私は若い頃、溪流釣りに熱中し、近場の八峰町などに通い詰めました。自然が織り成す雄大な景色の中で釣りをしていく中で、特にカメラを購入してからは川の源である山や、森林の美しさにも興味が広がっていきました。今では動植物、そして私達人間がいに自然や森林の恩恵を受けているか考えない日はありません。写真のブナと杉は自然の偉大さを、アカショウビンはその恩恵に預かりながら生きる動物を表現しております。自然よ、森林よ、ありがとう。

● 撮影日：① H27. 10. 17 ② H28. 8. 19 ③ H28. 6. 30

● 撮影場所：① 岳岱自然観察教育林

② 仁鮎水沢スギ植物群落保護林 ③ 十二湖

● 撮影した動植物の名前：① 白神山地のブナ ② 天然秋田杉の巨木

③ 火の鳥アカショウビン

● カメラ機種：Canon Eos 1DX



● 近畿中国森林管理局長賞 ●

【森林での体験・活動】

『森の小さな芸術家たち』

いきいき成器保育園

奥村 光明（鳥取県鳥取市）

4月に出かけた鎮守の森で、園児達が大きなタモの木を発見しました。緑の苔にすっぽり包まれた太い幹は、格好のキャンパス。拾い集めた木の枝や葉っぱを、みんな真剣な表情でその上に置きました。どうですか、この出来栄え。森の小さな芸術家達は満足顔です。何やら、森の精も微笑んでいるみたい。あらためて園児達の想像力に脱帽です。

いきいき成器保育園では、里山の森に積極的に出かけて行き、園児達の豊かな感性を育む保育に力を入れています。

● 撮影日：H28.4.22 ● 撮影場所：鳥取市国府町松尾

● 撮影した動植物の名前：タモの木

● カメラ機種：ルミックス（デジカメ）



● 近畿中国森林管理局長賞 ●

【木材と人との触れあい】

『木の学び舎』

橋本 直子（兵庫県西宮市）

普段はコンクリートでできた小学校に通っている子どもたちを連れて、木造校舎に遊びに行きました。親世代は古びた木の校舎を懐かしく感じ、子どもたちは「木ってあたたかいね」「転んでも痛くない！」と木のよさを実感したようでした。このような木造建築物を大切に保存し、後世にそのすばらしさを伝えていくことがわたしたちの役目だと思います。

● 撮影日：H26.7.13

● 撮影場所：京都府相楽郡 旧田山小学校

● カメラ機種：NIKON D600



● 優秀賞 ●

【森林で見つけた動植物】

『近くの森の動物達』

太田 和夫（大阪府吹田市）

エキスポ'90みのお記念の森は、自宅から近い所にあり、野鳥撮影によく行きますが、多くの動物達にも出会います。

①親子の猿

水飲み場で野鳥を待っていたところ、突然数十匹の猿の群れが現れ驚きましたが、親子の猿の睦まじい姿には、怖さを一瞬忘れ見入ってしまいました。

②初めて見た鮮やかな青色した蝶、ルリタテハにも感動。

③珍しいテンにも遭遇。

この豊かな環境を大事に守っていきたいと思います。

●撮影日：①②H27.10.28 ②H24.4.2

●撮影場所：エキスポ'90みのお記念の森

●撮影した動植物の名前：①猿、②ルリタテハ、③テン

●カメラ機種：Canon EOS Mark II タムロン 600mmレンズ



● 優秀賞 ●

【森林で見つけた動植物】

『森は生きている』

佐伯 範夫（鳥根県安来市）

奥深い山中にはいろいろな動植物が生息しています。

何年も生き延びるものもあれば、数週間ほどで死んでしまうものもあります。

ヒメボタルがその一つです。

そして何の変哲もないこの森に昼には見ることのできない夜の顔を作ってくれます。

寿命は短いけど子孫を残すため精一杯生きているのです。

そのけなげなしい生き方に人間は邪魔しないで見守る努力をし、子供や孫に伝える義務があります。今年も金色の美しい光を放つヒメボタルの季節がやってきました。

● 撮影日：① H28.7.7 ② H27.7 ● 撮影場所：鳥取県日南町

● 撮影した動植物の名前：① ヒメボタル② ヒメボタルの住む杉林

● カメラ機種：ニコン D700



● 優秀賞 ●

【森林で見つけた動植物】

『枯木の象形』

湯川 喜義（長野県木曾郡木祖村）

登山は、私の趣味のうち、大きなウェイトを占めるものの一つである。山へ登っていると、突然、異様な姿をした枯木に出会うことがある。普段、人目にも触れず、ひっそりと佇んでいる山の中の枯木。ここに紹介するのも、何とも不思議な形をした枯木のひとつである。

ひとつめは、マンモスのような、ヒツジのような形をした大きな枯木。緑の茂みからヌッと立ち上がり、あたかもこちらを威嚇しているような形相でジッと睨みつけている。あるいは、モダンダンスをしているような仕草でもある。

もうひとつは、白い大蛇のようにうねった形をしている枯木。急坂を登ったとたん、突然、目の前に現れギョツとし、心臓が止まりそうなほどびっくりした枯木。あるいは、白狐が変身して獲物を待ち構えているような仕草でもある。

どうしてこんな形になったのか、元の木はどんな形をしていたのか、思いをはせるのも楽しみのひとつである。意思があるのなら聞いてみたい気がする。こんな枯木に出会うのも山登りの喜びの一つである。

● 撮影日：①H28.5.28 ②H27.7.31

● 撮影場所：①摺古木山 ②佐武流山

● 撮影した動植物の名前：枯木 ● カメラ機種：COOLPIX S9700



● 審査員特別賞 ●

【森林で見つけた動植物】

『白山高山植物園の花』

矢田 玲士（小学生）（石川県金沢市）

石川県白山市の白峰にある白山高山植物園には、毎年通っています。今年は6月5日と6月19日の2回行きました。

駐車場から5分くらいの山道を登って、森が開けたところに植物園があります。

写真のとり方をお母さんに教えてもらいながら、何十枚もとった中から、うまくとれた写真をおうぼします。

● 撮影日：①③ H28.6.5 ② H28.6.19

● 撮影場所：石川県白山市白峰 西山

● 撮影した動植物の名前：① ニッコウキスゲ

② タカネマツムシソウ ③ ハクサンフウロ

● カメラ機種：Pentax Optio WG-1GPS



審査員講評

●近畿中国森林管理局長賞【森林で見つけた動植物】●

『古からの宝物』 金田 勇希 （秋田県能代市）

・貫禄ある樹幹を根元からたどり、梢の葉群を仰ぐ、これは素人にはなかなか思いつかないアングルで、見事な効果。しかし、このスギとブナ2枚に対して、アカショウビンが異質？ だが、撮影日を見て納得、春・夏・秋3部作なのでした。

・見事な黄金色に色づいたブナの原生林と、苔むす木肌で堂々とそびえ立つ秋田杉の巨木。それに十二湖の初夏、南から渡ってきたアカショウビンの美しい姿を加え、世界自然遺産白神大地で季節折々に見られる森の顔を上手く表現しています。

●近畿中国森林管理局長賞【森林での体験・活動】●

『森の小さな芸術家たち』 いきいき成器保育園 奥村 光明 （鳥取県鳥取市）

・子どもたちがみんなで大きな木の幹に顔をつけようと思いついたひらめき感や、その完成を見守っていた大人たちのゆったり感が素敵です。大木に触れた気持ちは、しっとりとした苔の感触とともに記憶に刻まれたことでしょう。

・「里山の自然の中で、たくましい心と体を育む里山保育」を謳う「いきいき成器保育園」。苔に包まれたタモの大木の太い幹をキャンバスに、小枝や落ち葉で顔を作って遊ぶ園児達の鎮守の森体験活動の様子を3枚組のフォトストーリーに上手くまとめています。

●近畿中国森林管理局長賞【木材と人との触れあい】●

『木の学び舎』 橋本 直子 （兵庫県西宮市）

・昭和初期生まれにとっては、懐かしさ満々の写真。当時の木造校舎の子供たちには、コンクリート校舎こそ近代化のシンボル、憧れの存在でした。時を経た今になって気づく木造の良さ、柔らかさ、暖かさ……。いつまでも伝えたい。

・2003年廃校になった田山小学校（京都府南山城村）は木造校舎がそのまま保存され、物作り体験施設や映画のロケなどに使われています。兵庫県から訪れた作者は、校舎の木のぬくもりにはしゃぐ我が子の楽しげな姿の中に、この古い建物が過ごした年月への想いを重ね、愛情溢れる目線で写真にしました。ただあと、木造校舎の全景も見たいところです。

●優秀賞【森林で見つけた動植物】●

『近くの森の動物達』 太田 和夫 （大阪府吹田市）

・タイトルに「近くの森」とあるところがポイントでした。都市の傍らでこんな哺乳類が生き続けていることを報せてくれます。サルの親子やテンの眼差しには惹きつけられ、

ルリタテハの目には生物の一途さを感じました。

・エキスポ'90箕面記念の森は車でないと少し行きづらい山の上であり、整備されている割には野鳥や動物に出会える機会も多い穴場的な所です。そこで撮られた3枚、特に餌やりが禁止され箕面の滝周辺では殆ど出会えなくなった猿、それも親子の姿が良いですね。

●優秀賞【森林で見つけた動植物】●

『森は生きている』 佐伯 範夫 (島根県安来市)

・人工林であっても下生えが失われなければスギと広葉樹の落ち葉が重なって陸貝の生息を守り、ヒメボタルが飛び交うのでしょうか。たくさんの光は土壌動物が豊かな森林本来の生態系を象徴しています。大切にしたい風景です。

・鳥取県日南町山中に三脚で固定したカメラを構え、夜間一定の間隔と露出でシャッターを何百枚も切り、その明るく写った部分だけをパソコン合成し1枚の写真にするデジタルテクニック(比較明合成)で、真っ暗闇の中、沢山のヒメボタルが発光する幻想的な光景を創り出しています。その対としてホタルが住むとは気づく人もいない昼間の写真を並べたアイデアが良かった作品です。

●優秀賞【森林で見つけた動植物】●

『枯木の象形』 湯川 喜義 (長野県木曾郡木祖村)

・枯木の写真2枚。見事。自然が生んだ芸術的造形。かなりの大木だった、それが生きていた時間、枯死後ここまでに至る時間、自然の造形の規模の大きさに感嘆。「森といえば緑」その常識を逆手に取った、いやそれを超越した作品。

・威嚇するマンモスに待ち構える巨大な白蛇? 登山中に突然出会う異様な姿の枯木の巨木たち。木々がそんな形になって行く時の流れに思いを馳せ、自然との会話を楽しみながら2000mを超える山に行く作者の姿が思い浮かぶような作品になっています。

●審査員特別賞【森林で見つけた動植物】●

『白山高山植物園の花』 矢田 玲士(小学生) (石川県金沢市)

・植物の器官である花の目的は人の視覚に映えることではありません。けれども、花の姿を心に留められるのが人のすばらしさです。これから、様々な生き物との関係を感じながら野山で生きる花々の美しさを沢山発見してください。

・植物園は1998年、当時の石川県白峰山村で高山植物馴化試験が始まり、現在7600㎡の山腹に約50種類10万株の白山高山植物のお花畑になっています。毎年通っている玲士君が写真の撮り方をお母さんに教わりながら撮影した3枚、小学生らしい素直なカメラワークが光ります。